

安定供給を支える保安体制を多面的に検証

6月下旬、当社充填所およびバルク配送車において、石川県による年次の保安検査が実施されました。本検査は液化石油ガス法に基づく法定の年次検査であり、充填設備・バルク車ともに前回検査から1年以内の適正期間での受検となります。7月に入ると、行政による保安検査に加えて、供給元であるアストモスエネルギーによる設備点検や保安監査が続く時期となります。行政と供給元の双方から設備・運用の安全性を確認いただくことで、当社の保安体制が適切に機能しているかを多面的に検証する機会となります。LPガスの安定供給と保安確保は、当社の事業を支える最も重要な基盤であり、日頃の設備管理、帳票整備、運転ルールの徹底が欠かせません。こうした外部検査・監査は、日常の取り組みを客観的に見直し、改善につなげる貴重な場であることから、当社としても真摯に向き合い、体制整備の強化に取り組んでいます。今回の検査では、充填設備の状態確認に加え、バルク車の容器、計量装置、安全弁など、運行に関わる保安機器の点検が行われました。写真は、検査員によるバルク車の確認作業の様子です。検査結果および指摘事項（該当する場合）は、社内台帳へ反映し、必要な是正措置を速やかに講じてまいります。今後も、法令遵守と安全確保を最優先に、設備・車両の適切な維持管理と、安定供給を支える保安体制の強化に継続して取り組んでまいります。



【アストモスエネルギー保安監査】



【石川県年次保安検査】

行政検査と供給元監査に基づく設備・運用の保安確保への取り組み